

「第4期科学技術基本計画」策定見直しにかかる意見書

2011年6月30日

中鉢 良治

「東日本大震災復興構想会議」での議論も鑑み、以下の通り意見を提出させていただきます。

東日本大震災からの復旧・復興のビジョンについては、「東日本大震災復興構想会議」において議論されてきたところである。同会議のなかでは、委員である岩手県知事より、日本が世界をリードする粒子線加速器を中核とした「TOHOKU国際科学技術研究特区」による東北の復興が提案され、また、他の委員からも科学技術を核とした復興への期待が寄せられている。

諸外国の最先端研究拠点の現況を鑑み、日本が主導し、かつ、世界に開かれた、他の追随を許さない研究拠点の形成は、東北復興のシンボルになり得ると考える。さらには、研究成果のみならず、派生技術や拠点整備による産業振興・新産業創出を通じた新たな雇用の創出効果も期待できる。

については、その旨の記述を「第4期科学技術基本計画」内に盛り込むことを提案したい。

以上